

実施報告

新型コロナウイルス感染症予防対策

SP医科学委員会

大会概要

大会名	令和3年度 第76回国民体育大会 成年男子・女子選手最終選考会
開催日	令和3年4月18日（日）、24日（土）、25日（日）
会場	佐久市総合体育館 他
主管	佐久バスケットボール協会

感染症予防対策

【個人防護具と手指消毒等の予防策・環境整備】

- ①マスクの着用（コート内の選手・審判以外）
- ②手指および道具・備品等の消毒
- ③ソーシャルディスタンスの確保
- ④ドリンクやタオル等の個別準備の徹底
- ⑤体育館内の換気
- ⑥入館時動線確保
- ⑦観戦者の入場制限（無観客開催）
- ⑧参加申込および同意書の提出

対策内容

1. 会場設営について

- ・ 受付
- ・ 会場内

2. 安全管理について

- ・ フェイスガードの着用
- ・ 審判の対策

3. 今後の課題について

1. 会場設営について ～ 受付① ～

【マスク】

受付担当者は全員マスク着用で対応しました。

【動線】

大会参加者と体育館のトレーニング施設利用者との入場スペースを分けるようにしました。

【手指消毒】

体育館のご協力のもと受付前に消毒液を設置しました。



1. 会場設営について ～ 受付② ～



【検温】

受付で選手・関係者全員に検温を行いました。
皆さんが協力してくれてスムーズに行うことができました。

【健康チェックシート】

選手・チーム関係者・審判には健康チェックシートを提出していただきました。
2週間の検温状況、感染拡大地域等への往来の有無などを記載していただきました。



1. 会場設営について ～ 会場内 ～



【ソーシャルディスタンスの確保】

ベンチおよびTOの椅子は通常よりも間隔をあけて設置しました。

※試合中もベンチにいる選手や関係者の方にはマスクを着用していただきました。



【観客席・ギャラリー使用禁止】

無観客での開催、選手やチームの滞在時間を短くして接触の機会や感染のリスクを減らすために2階観客席・ギャラリーへの通路となる階段を「立ち入り禁止」としました。

2. 安全管理 ～ フェイスガードの着用について ～



【TO・モッパーの着用】

TOを担当される方（タイマー、スコアラー等）とフロア清掃を担当されるモッパーには選手や審判からの飛沫感染を防ぐためにフェイスガードの着用にご協力をしていただきました。

※TOの機材やテーブルは試合ごとに終了したところでアルコール消毒を行いました。

2. 安全管理 ～ 審判の対策 ～



【マスク着用】

【ホイッスルカバー装備】



※審判にも飛沫感染の対策として
ご協力いただきました。

今後の課題

【入館内時の動線について】

体育館の構造や本大会参加者とそれ以外で体育館を利用される方がいるため動線の確保や密集を避ける工夫が課題となりました。

合わせて外出した後の再入場者の確認方法も課題となりました。

【マスク着用について】

入館時にマスクを着用されていない方がいました。

試合中のベンチにいる選手でマスクを着用されていない方がいました。

選手の皆さんやチーム内でもマスクの着用についての確認や徹底をお願いしたいと思います。

【試合中の指示や声援について】

審判はマスクを着用したりホイッスルカバーを装備して試合の対応をするため笛の音が聞き取りにくい場合もあります。そのためベンチからの指示や声援は出来るだけ音量を抑えてほしいと思います。

まとめ

今回の大会は新型コロナウイルス感染症がまん延している中での開催でした。医科学委員会の活動報告は大会初日となる4月18日（日）の内容になります。

独自に作成したガイドラインをもとに佐久バスケットボール協会の皆さんが安全に大会運営が実施できるように取り組んでくれました。

参加された選手やチームの関係者、審判にもマスクの着用、手指消毒などの感染対策にご協力いただき新型コロナウイルス感染症の対策をした新たな試みとしての運営方法で大会を実施することができました。

ここにご協力いただきました皆様に感謝申し上げます。
ありがとうございました。

医科学委員会は引き続き選手やチーム関係者、大会運営スタッフの皆さんに安心して大会に参加できるように取り組んでいきたいと思えます。